曹青通信

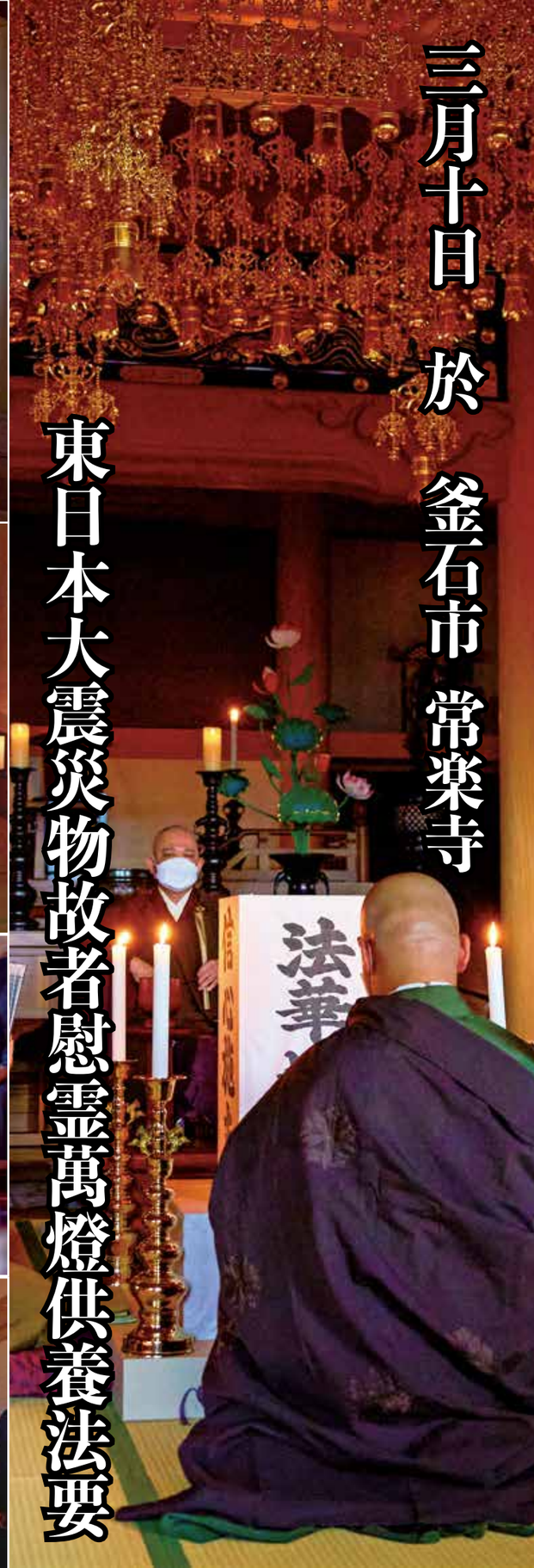
いわて

１１５号

東日本大震災物故者十三回忌追悼供養

三月十日 於 釜石市 常楽寺

東日本大震災物故者慰霊萬燈供養法要



・差定
殿鐘三会
七下鐘導師上殿
般若心経
仏陀神呪　配塔婆　収塔婆
太鼓連打
舎利礼文三辺
拈香法語
献茶湯
観音経行道　円匝三匝
回向
四師退堂
散堂

曹洞宗岩手県宗務所　宗務所長

常楽寺　住職

藤原 育夫老師

平成二十三年三月十一日、嘗て経験の無い未曾有の大震災から十二年の歳月が過ぎました。世界各国、日本国内の多くの皆様の物心両面に渉る支えに仍って私たちは生かされました。当時、某のお寺も被災に合い、本堂、庫裡等全ての伽藍が壊滅し途方に暮れる日々を過ごしました。また、多くの住民が被災し、多数の死亡者、行方不明者を捜索する日々を目の当たりにし、被災した多くの住民とどのように歩みを進めればいいか思案にくれました。

毎日県内外で多くの犠牲者が荼毘に臥され、身元の判明したご家族の下に返されました。しかし、被災した遺族は体育館や避難所にて生活をしているため、他の被災した住民に気を遣いながらお骨を抱いて寝ておりました。その様子を垣間見た時、とにかくこの津波で犠牲になった方々のお勤めをしなければと思い、一カ月後に被災を免れた葬祭場にて埋骨供養を行いました。その後、本格的に葬儀を執り行ったのは四月下旬からでした。

当時を振り返り、家族を亡くした多くのご遺族の皆様には大変きつい言い方をしたかもしれません。それは「生きるという事を誓って下さい。」と説かせていただいた事です。心身ともに疲弊した皆様には辛い言葉だったと思います。しかしながら私たち被災者は多くの救援物資や見舞金など頂き、皆様に生かされて今日があるわけです。我々が生きている姿を皆に見ていただくことこそが恩返しであると思ったからです。

その後、時間はかかりましたが仮設住宅から復興住宅に住居を移した住民、自宅再建を果たした住民など、少しづつではありますが震災以前のような生活に戻っていきました。その一方で、仕事の関係や震災によるトラウマなどで引っ越しを余儀なくされた住民も多数おりました。

今般の十三回忌の法要にあたって、海野岩曹青会長の下、青年会宗師の御法愛を以て、萬燈会を厳修いただき、多くの住民から安らぎを得たと感謝の言葉を頂きました。正に僧侶として何が出来るか、何をすべきかと考えさせられた十二年だと思います。

今次、服部宗務総長の施政スローガンでは「人々の声に心耳を澄まし、社会と共に歩む」と唱えております。正に多くの苦しみを自分の悲しみと捉え、菩薩行の実践に務める。そして何より心の耳を澄まして寄り添う。それが思いやりの原点であると思います。

最後に私共僧侶一同、僧侶として研鑽を欠かさず、智慧と慈悲を育み、一佛両祖の「み教え」を実践し、共に社会貢献に寄与する事にこれからも勤めて参りましょう。

合掌

・法炬にて塔婆を焚く

・塔婆焼却供養差定

鼓鈸三通
般若心経
点火
塔婆焼却
回向（普回向）
鼓鈸三通
散堂
花火

・鎮魂慰霊の花火を打ち上げる

東日本大震災物故者十三回忌

あの日から十二年

海を目指して…

三月十一日 東日本大震災十三回忌慰霊行脚
吉里吉里 吉祥寺～波板海岸

・三月十一日 於 江岸寺　慰霊追善十三回忌法要

・波板海岸での慰霊追善法要

・東日本大震災発災より十二年の歳月が流れ、本年物故者の十三回忌を迎えました。岩曹青では令和五年三月十日（金）、釜石市 常楽寺様を会場に盛岡一九会様のご協力のもと「東日本大震災十三回忌物故者慰霊萬燈供養法要」が勤修されました。

法要の太導師を常楽寺住職 藤原育夫老師にお勤めいただき、厳かな空気の中で参列者一同、未曾有の災害で犠牲になられた方々の御霊の安寧と被災地の更なる復興を祈念しました。引き続きに常楽寺法堂前にて経木塔婆の焼却供養を執り行い、最後には鎮魂慰霊を願い花火が打ち上げられました。

十一日には各地で法要が執り行われ、釜石市常楽寺様・大槌町 江岸寺様の慰霊法要に随喜し、大槌町 吉祥寺様では寺院から、被害の大きかった吉里吉里町内を経て、波板海岸への慰霊行脚に参加しました。

十二日には吉祥寺様にて、午前中に海野岩曹青会長導師のもと追善施食会、午後からは高橋英悟ご住職導師のもとで追善供養法要が営まれました。

被災地の復興は日々進む中で、その記憶と教訓をいかに次代へ繋いでいくか、未だ癒えぬ悲しみの中にある方々にどのように向き合っていけるか、我々青年僧侶が出来る事、やらなければならない事を常に思案し、さらなる参禅弁道に努めなければと感じた三日間でした。

・三月十二日 於 吉祥寺 東日本大震災追善供養並び
東日本大地震追悼施食会

令和４年度　岩手県曹洞宗青年会事業経過報告

令和４年

期日	内容	場所
令和４年４月11日	令和４年度岩手県曹洞宗青年会　通常総会	盛岡市 つなぎ温泉ホテル紫苑、オンライン
令和４年４月26日	仏法興隆はなまつり　千僧法要	奈良県 東大寺大仏殿、オンライン
令和４年５月10日	全国曹洞宗青年会評議員会　定例総会	東京都 曹洞宗檀信徒会館
令和４年６月１日	東北地区曹洞宗青年会連絡協議会　定例幹事会	弘前市 ホテルニューキャッスル
令和４年６月８日	第２回理事代議員会	盛岡市 久昌寺様
令和４年６月	曹青通信『いわて』113号発行	
令和４年７月19日	第56回みちのく緑蔭禅のつどい（参禅会） 第１回教養セミナー　講師　正法寺山主老師 『両祖の思い～伝光録から学ぶ～』	奥州市 正法寺様
令和４年９月27日	第３回理事代議員会	盛岡市 セレモニーホール岩手、オンライン
令和４年11月22日	全国曹洞宗青年会臨時評議委員会	東京都 曹洞宗檀信徒会館
令和４年11月26日	第47回曹洞宗青年会東北地方集会「宮城大会」	石巻市 マルホンマキアートテラス
令和４年11月30日	教区懇親会（２教区、フットサル）	盛岡市 盛岡体育館
令和４年12月９日	歳末助け合い寒風托鉢（第10教区）	遠野市 大慈寺様

令和５年

令和５年２月16日	第２回教養セミナー　法要研修「萬燈会」	盛岡市 久昌寺様
令和５年３月10日	東日本大震災慰霊萬燈供養法要	釜石市 常楽寺様
令和５年３月11日・12日	東日本大震災慰霊復興祈願法要随喜	釜石市 常楽寺様、大槌町 江岸寺様、吉祥寺様

令和４年度　岩手県曹洞宗青年会決算報告書

収入の部

自：令和４年４月１日至：令和５年３月31日　単位：円

項目	予算額	決算額	増▲減	摘要
前年度繰越金	828,662	828,662	0	
会費	1,811,000	1,767,000	▲ 44,000	7,000円× 221件、10,000円× 22件
助成金	100,000	100,000	0	曹洞宗岩手県宗務所様より
雑収入	338	21,058	20,720	受取利子16円、全曹青事業協力金20,000円、特別会計端数調整1,042円
合計	2,740,000	2,716,720	▲ 23,280	

支出の部

項目	課目	予算額	決算額	増▲減	摘要
事業費	事業費	1,200,000	641,469	▲ 558,531	緑蔭禅109,085円、教養セミナー176,274円、教区懇親会22,740円、 寒風托鉢50,000円、震災供養法要183,370円、震災慰霊花火100,000円
	広報費	400,000	207,204	▲ 192,796	曹青通信関係費192,904円、インターネット年間契約料14,300円
	助成金	100,000	0	▲ 100,000	イーハトーブ幼稚園助成金（送金保留中）
	小計	1,700,000	848,673	▲ 851,327	
事務費	通信費	150,000	146,306	▲ 3,694	郵券、メール便等、振込手数料
	消耗品費	80,000	89,801	9,801	封筒代、領収書、事務用品等
	事務局費	80,000	80,000	0	事務局手当80,000円
	小計	310,000	316,107	6,107	
会議費	会議費	120,000	119,233	▲ 767	役員会、理事代議員会、監査、総会
	旅費	170,000	140,000	▲ 30,000	会議交通費補助70,000円、全曹青出向手当70,000円
	負担金	145,000	145,000	0	東北地協会費50,000円全曹青会費85,000円（85名× 1,000円） 東北地協ストックヤード維持費10,000円
	公用費	100,000	80,000	▲ 20,000	献香料、香資
	小計	535,000	484,233	▲ 50,767	
雑費		120,000	62,808	▲ 57,192	慶弔電報4,191円、会費振込手数料28,617円 年会費超過支払分返金30,000円（3,000円× 2、7,000円× 2、10,000円× 1）
予備費		75,000	0	▲ 75,000	
合計		2,740,000	1,711,821	▲ 1,028,179	

総収入 2,716,720円－ 総支出 1,711,821円 ＝　1,004,899円

次年度繰越金　　1,004,899円

岩手県曹洞宗青年会　会計　深澤 俊道

岩手県曹洞宗青年会　会長

久昌寺　住職

海野 朋孝

早涼の候、会員各位には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、県内各御寺院様に於かれましても、平素より当会活動にご支援、深いご法愛を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年四月に会長職に任じられ、お陰様で無事一年を過ごさせていただきました。

本年、東日本大震災で犠牲になられた物故者各位の十三回忌を迎えました。当会では、本年三月十日に御霊の十三回忌追悼逮夜供養といたしまして、釜石市常楽寺様を会場にお借りして、萬燈供養会を厳かに修行させていただきました。法要後には、犠牲になられた方々お一人お一人の名前を記した経木塔婆の焼却供養を法堂前で執り行い、物故者の冥福とご遺族の安寧を願い、鎮魂慰霊の花火を打ち上げさせていただきました。当日は、盛岡一九会様はじめ、県内外青年宗侶、岩曹青会員各位の協力をいただき無事円成する事が出来ましたこと、改めまして御礼申し上げます。翌日の十一日と十二日には岩曹青会員で各寺院ごとに別れ慰霊供養に随喜させていただきましたが、法要に参列なされるご遺族の背中には多くの悲しみが滲み出ておられました。

日毎に復興が進む現在ですが、人口流出をはじめとする多くの課題が山積しており、今も日々不安を抱えながら暮らされております。お釈迦様は、智慧と慈悲をもって生きることをお示しになりました。故郷への思いを絶えず厚くなされる方々へ、私たちは何ができ、何をすべきかと改めて突き詰めて考えさせられる起縁をいただいて参りました。

管長猊下は、『世界中の人びとが誰一人取り残されることなく、安らかに暮らせるように』と絶えず念じておられます。四摂法の同事の御教えを参究し、会員宗侶と共に新たな道心を起こし、菩薩行を歩んでゆく事を改めて誓願いたします。

結びに、任期も残り半年となりましたが、県内各御寺院様、会員各位には変わりませぬご理解と一層のお力添えを賜りますよう伏してお願い申し上げます。

合掌

【令和５年度　岩手県曹洞宗青年会事業計画】

令和５年

期日	内容	場所
令和５年４月１日	令和４年度会計監査	盛岡市　久昌寺様
令和５年４月 14 日	令和５年度　岩手県曹洞宗青年会　通常総会	盛岡市　つなぎ温泉ホテル紫苑
令和５年４月 26 日	仏法興隆はなまつり　千僧法要	奈良県　東大寺様
令和５年４月	曹青通信『いわて』114 号発行	
令和５年５月 19 日	全国曹洞宗青年会評議員会　定例総会	東京都　宗務庁檀信徒会館
令和５年５月頃	東北地区曹洞宗青年会連絡協議会　常任幹事会	
令和５年６月頃	第２回理事代議委員会	
令和５年７月頃	第 57 回みちのく緑蔭禅のつどい	奥州市　正法寺様
令和５年８月頃	曹青通信『いわて』115 号発行	
令和５年９月頃	第１回教養セミナー	
令和５年 10 月頃	教区懇親会	第３教区担当
令和５年 10 月 20 日	第 48 回曹洞宗青年会東北地方集会「青森大会」	青森市
令和５年 11 月頃	全国曹洞宗青年会臨時評議委員会	東京都　宗務庁檀信徒会館
令和５年 12 月頃	歳末助け合い寒風托鉢	第 11 教区担当

令和６年

令和６年２月頃	第２回教養セミナー	
令和６年３月頃	東日本大震災物故者慰霊法要随喜	
令和６年３月頃	曹青通信『いわて』116 号発行	

【令和５年度　岩手県曹洞宗青年会予算】

収入の部　　単位：円

項目	前年度	本年度	増▲減	摘要
前年度繰越金	828,662	1,004,899	176,237	
会費	1,811,000	1,811,000	0	正会員 87 名、賛助会員 146 名、顧問 18 名
助成金	100,000	100,000	0	曹洞宗岩手県宗務所様より
雑収入	338	4,101	3,763	受取利子
合計	2,740,000	2,920,000	180,000	

支出の部

項目	課目	前年度	本年度	増▲減	摘要
事業費	事業費	1,200,000	1,200,000	0	緑蔭禅補助　450,000 円、寒風托鉢補助　50,000 円、教養セミナー　450,000 円、教区懇親会補助　50,000 円、会員名簿制作費　200,000 円、　他
	広報費	400,000	400,000	0	曹青通信関連費、ドメイン契約料　25,080 円、インターネット関連費　14,300 円、
	助成金	100,000	200,000	100,000	イーハトーブ幼稚園助成金（昨年度分上乗せ）
	小計	1,700,000	1,800,000	100,000	
事務費	通信費	150,000	150,000	0	郵券、メール便等、振込手数料
	消耗品費	80,000	80,000	0	コピー用紙、封筒代、領収書、事務用品等
	事務局費	80,000	80,000	0	事務局手当　80,000 円
	小計	310,000	310,000	0	
会議費	会議費	120,000	200,000	80,000	役員会、理事代議員会、監査、総会
	旅費	170,000	170,000	0	会議交通費補助　100,000 円、全曹青出向補助　70,000 円
	負担金	145,000	150,000	5,000	東北地協会費 50,000 円、全曹青会費 87,000 円（87 名× 1,000 円）東北地協ストックヤード維持費 10,000 円、他
	公用費	100,000	100,000	0	献香、祝賀等
	小計	535,000	620,000	85,000	
雑費		120,000	150,000	30,000	
予備費		75,000	40,000	▲ 35,000	不足課目充当
合計		2,740,000	2,920,000	180,000	

※但し各項目間の流用を認める

【令和４年度　岩手県曹洞宗青年会特別会計（災害支援基金）】

収入の部　　単位：円

項目	決算額	適要
繰越金	297,180	前年度より
雑収入	2	受取利子
合計	297,182	

支出の部　　単位：円

項目	決算額	適要
活動費	0	
雑費	30,000	3/11 慰霊法要献香料（常楽寺様、江岸寺様、吉祥寺様）
合計	30,000	

収入 297,182 円 ー 支出 30,000 円 = 267,182 円　　267,182 円は次年度へ繰越し

【令和４年度　頒布係　収支決算報告】

収入の部　　単位：円

項目	決算額	摘要
繰越金	852,172	前年度より
頒布金	128,500	回向本 1,500 円× 51 冊 1,300 円× 40 冊
送料	3,200	
雑収入	8	受取利子等
合計	983,880	

支出の部　　単位：円

項目	決算額	摘要
通信費	10,610	送料
雑費	0	
備品費	488	梱包代
合計	11,098	

※令和４年度　回向本残り　　463 冊

収入 983,880 円 ー 支出 11,098 円 = 972,782 円　　972,782 円は次年度へ繰越し

【令和４年度　岩手県曹洞宗青年会会計一覧】

令和５年３月 31 日現在　　単位：円

種別	金額	摘要
ゆうちょ銀行総合通帳	1,977,681	一般会計　1,004,899 円 頒布係　972,782 円
特別会計	3,647,026	東北大会準備基金
	267,182	災害支援基金
担保定額郵便貯金	1,465,000	預け日令和５年３月 31 日
	289,857	預け日平成 26 年６月 20 日
	626,694	預け日平成 27 年３月 24 日
緊急災害援助金	69,069	預け日平成 25 年３月 11 日
岩手銀行普通預金	1,000	イーハトーブ幼稚園送金用口座
合計	8,343,509	

【監査報告】

令和４年度岩手県曹洞宗青年会の会計監査を実施した結果、適正に処理されておりましたことを報告いたします。

令和５年４月２日

監　事　　村井 弘典　　監　事　　岩舘 道宏

発行者　岩手県曹洞宗青年会　海野 朋孝
発行所　岩曹青事務局 盛岡市名須川町７－２
（龍谷寺内）

ＴＥＬ　０１９－６２２－８１４４
ＦＡＸ　０１９－６２５－３６１１

題字／　宗務所長　藤原 育夫
編集／　事業部

・岩曹青ホームページ
QR コード